

令和 3 年 度

成田市下水道事業会計予算書

議案第 40 号

令和3年度成田市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和3年度成田市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 処理区域内人口	103,500人
(2) 年間有収水量	10,744,400 m ³
(3) 一日平均有収水量	29,437 m ³
(4) 主要な建設改良事業	
管渠整備事業	958,018千円
ポンプ場整備事業	207,632千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 下水道事業収益		3,570,524千円
第1項 営業収益		1,463,932千円
第2項 営業外収益		2,106,592千円
	支	出
第1款 下水道事業費用		3,520,639千円
第1項 営業費用		3,438,002千円
第2項 営業外費用		78,637千円
第3項 予備費		4,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額407,251千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額108,564千円及び当年度分損益勘定留保資金298,687千円で補てんするものとする。)

	収	入
第1款	資 本 的 収 入	1, 2 2 1, 1 7 9 千円
第1項	企 業 債	8 5 5, 4 0 0 千円
第2項	出 資 金	1 0 0, 1 1 8 千円
第3項	補 助 金	2 6 4, 3 8 8 千円
第4項	工 事 負 担 金	1, 2 7 3 千円
	支	出
第1款	資 本 的 支 出	1, 6 2 8, 4 3 0 千円
第1項	建 設 改 良 費	1, 2 2 6, 2 4 2 千円
第2項	企 業 債 償 還 金	4 0 1, 1 8 8 千円
第3項	予 備 費	1, 0 0 0 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
根木名川中継ポンプ場耐震補強工事委託料	令和4年度	1 4 3, 1 0 0 千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
成田市下水道事業	855,400千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利債に借り換えすることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、600,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用と営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 110,182千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業運営のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、181,017千円である。

令和3年2月19日提出

成田市長 小 泉 一 成

令和3年度成田市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 下水道事業収益			3,570,524	
	1 営業収益		1,463,932	
		1 下水道使用料	1,316,232	
		2 負担金	147,300	
		3 その他営業収益	400	
	2 営業外収益		2,106,592	
		1 他会計負担金	181,017	
		2 長期前受金戻入	1,914,689	
		3 消費税及び地方消費 税還付金	10,000	
		4 雑収益	886	

(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 下水道事業費用			3,520,639	
	1 営業費用		3,438,002	
		1 管渠費	61,823	
		2 ポンプ場費	147,740	
		3 総係費	198,817	
		4 流域下水道事業維持管 理費	762,403	
		5 減価償却費	2,264,504	
		6 資産減耗費	2,715	
	2 営業外費用		78,637	
		1 支払利息及び企業債 取扱諸費	78,137	
		2 雑支出	500	
	3 予備費		4,000	
		1 予備費	4,000	

資本的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的収入			1, 221, 179	
	1 企業債		855, 400	
		1 企業債	855, 400	
	2 出資金		100, 118	
		1 出資金	100, 118	
	3 補助金		264, 388	
		1 国庫補助金	264, 388	
	4 工事負担金		1, 273	
		1 受益者負担金	1, 273	

(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的支出			1,628,430	
	1 建設改良費		1,226,242	
		1 管渠費	958,018	
		2 ポンプ場費	207,632	
		3 流域下水道事業建設費負担金	31,892	
		4 事務費	28,700	
	2 企業債償還金		401,188	
		1 企業債償還金	401,188	
	3 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

令和3年度 成田市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	20,489
減価償却費	2,264,504
資産減耗費	2,715
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 40
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 154
長期前受金戻入額	△ 1,914,689
支払利息	78,137
未収金の増減額 (△は増加)	5,665
未払金の増減額 (△は減少)	△ 154,448
小計	302,179
利息の支払額	△ 78,137
業務活動によるキャッシュ・フロー	224,042
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,163,849
無形固定資産の取得による支出	△ 28,993
国庫補助金等による収入	264,388
受益者負担金による収入	1,273
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 927,181
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	855,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 395,186
その他の企業債の償還による支出	△ 6,002
他会計からの出資による収入	100,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	554,330
資金増加額 (又は減少額)	△ 148,809
資金期首残高	352,868
資金期末残高	204,059

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	0	12	0	43,840	36,636	80,476	29,706	110,182
前 年 度	0	12	0	43,999	37,341	81,340	30,283	111,623
比 較	0	0	0	△ 159	△ 705	△ 864	△ 577	△ 1,441

(単位 千円)

手当の内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	管 理 職 手 当	期末・勤勉 手 当	休日勤務 手 当
	本年度	1,410	5,981	1,932	1,027	2	6,020	744	19,490	30
	前年度	1,728	6,044	1,992	980	2	4,833	744	20,988	30
	比 較	△ 318	△ 63	△ 60	47	0	1,187	0	△ 1,498	0

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	△ 159	1. 給与改定に伴う増減分	0	
		2. 昇給に伴う増加分	545	平均昇給率 1.70%
		3. その他の増減分	△ 704	職員数の異動状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 本年度 12人 0人 12人 前年度 12人 0人 12人 増減 0人 0人 0人
手当	△ 705	1. 制度改正に伴う増減分	△ 233	住居手当 △ 12 令和2年度給与改定に伴う経過措置の終了
				期末・勤勉手当 △ 221 年間支給率 4.50月分 → 4.45月分
		2. その他の増減分	△ 472	扶養手当 △ 318 地域手当 △ 63 住居手当 △ 48 通勤手当 47 時間外勤務手当 1,187 期末・勤勉手当 △ 1,277

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		一般行政職
令和3年1月1日 現在	平均給料月額	299,225 円
	平均給与月額	394,596 円
	平均年齢	38歳5月
令和2年1月1日 現在	平均給料月額	300,200 円
	平均給与月額	412,489 円
	平均年齢	38歳1月

(2) 初任給

区 分	一般行政職	技能労務職
高校卒	154,900 円	169,100 円
大学卒	188,700 円	(18歳運転手の場合)

(3) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)		級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和3年1月1日 現 在	9	0	0.0	令和2年1月1日 現 在	9	0	0.0
	8	1	8.3		8	1	8.3
	7	0	0.0		7	0	0.0
	6	2	16.7		6	2	16.7
	5	3	25.0		5	4	33.3
	4	3	25.0		4	2	16.7
	3	2	16.7		3	3	25.0
	2	1	8.3		2	0	0.0
	計	12	100.0		計	12	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
一般行政職	主 事	主任主事	副 主 査	主 査	係 長	課長補佐	課 長	部 長

(4) 昇給

区 分		一 般 行 政 職
本 年 度	職 員 数 (A)	12 人
	昇給に係る職員数 (B)	11 人
	号 給 数 内 訳	4号給 11 人
	比 率 (B) / (A)	91.7 %
前 年 度	職 員 数 (A)	12 人
	昇給に係る職員数 (B)	11 人
	号 給 数 内 訳	4号給 11 人
	比 率 (B) / (A)	91.7 %

(5) 特殊勤務手当

区 分	一 般 行 政 職
給料総額に対する比率	0.01 %
支給対象職員の比率 (令和3年1月1日現在)	0.0 %
支給対象職員1人当たり平均支給月額	0 円
代表的な特殊勤務手当の名称	高 所 等 作 業 手 当

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本 年 度	(1.175 月分) 2.225 月分	(1.175 月分) 2.225 月分	(2.35 月分) 4.45 月分	有	
前 年 度	(1.175 月分) 2.250 月分	(1.175 月分) 2.250 月分	(2.35 月分) 4.50 月分	有	
一般会計の制度	(1.175 月分) 2.225 月分	(1.175 月分) 2.225 月分	(2.35 月分) 4.45 月分	有	

※ 支給期別支給率及び支給率計の（ ）内は、再任用職員に係る支給率である。

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	

(8) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	
扶 養 手 当	同	じ
地 域 手 当	同	じ
住 居 手 当	同	じ
通 勤 手 当	同	じ

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当該年度以降の 支払義務発生 予 定 額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	損益勘定 留保資金	その他
千葉県水道局給水区域下水道 使用料徴収システム負担金	千円 21,610 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	平成28年度から 令和2年度まで	千円 16,695	令和3年度	千円 4,915 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	千円 0	千円 0	千円 4,915 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>
下水道使用料等徴収事務委託料	458,910 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	令和元年度から 令和2年度まで	45,668	令和3年度から 令和7年度まで	417,394 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	0	0	417,394 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>
下水道施設維持管理委託料	63,360	令和2年度	—	令和3年度	63,360	0	0	63,360
管渠整備事業	5,500	令和2年度	—	令和3年度	5,500	5,500	0	0



令和3年度 成田市下水道事業予定貸借対照表
(令和4年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,725,364	
ロ 建物	341,244		
減価償却累計額	<u>△48,677</u>	292,567	
ハ 構築物	59,535,175		
減価償却累計額	<u>△6,120,243</u>	53,414,932	
ニ 機械及び装置	1,262,805		
減価償却累計額	<u>△249,217</u>	1,013,588	
ホ 工具、器具及び備品	1,443		
減価償却累計額	<u>△260</u>	1,183	
ヘ 建設仮勘定		<u>474,820</u>	
有形固定資産合計		56,922,454	
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		<u>1,788,414</u>	
無形固定資産合計		1,788,414	
(3) 投資その他の資産			
イ その他投資		<u>7,000</u>	
投資その他の資産合計		7,000	
固定資産合計			<u>58,717,868</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			204,059
(2) 未収金		159,576	
貸倒引当金		<u>△4,000</u>	
流動資産合計			<u>155,576</u>
資産合計			<u>59,077,503</u>

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,151,193		
ロ その他の企業債	47,560		
企業債合計	<u>5,198,753</u>		
固定負債合計			5,198,753
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	381,801		
ロ その他の企業債	5,938		
企業債合計	<u>387,739</u>		
(2) 未払金		59,155	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	7,709		
引当金合計	<u>7,709</u>		
(4) その他流動負債		410	
流動負債合計		<u>455,013</u>	
5 繰延収益			
長期前受金	52,799,850		
長期前受金収益化累計額	<u>△5,750,594</u>		
繰延収益合計		<u>47,049,256</u>	
負債合計		<u>52,703,022</u>	
6 資本金			
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	191,889		
ロ 県補助金	3,970		
ハ 受益者負担金	53,258		
ニ 受贈財産評価額	168,770		
ホ その他資本剰余金	<u>1,123,424</u>		
資本剰余金合計		<u>1,541,311</u>	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	175,446		
利益剰余金合計	<u>175,446</u>		
剰余金合計		<u>1,716,757</u>	
資本合計		<u>6,374,481</u>	
負債・資本合計		<u>59,077,503</u>	
資本の部			4,657,724

1. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)
 ・減価償却の方法 定額法による。
 ・主な耐用年数

建物	8 ～ 50 年
構築物	10 ～ 50 年
機械及び装置	6 ～ 30 年
車両運搬具	4 ～ 5 年
工具、器具及び備品	5 ～ 8 年

- (2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権	45 年
-------	------

- (3) リース資産

・所有権移転フラインク・リース取引に係るリース資産
 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外フラインク・リース取引に係るリース資産
 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

2 引当金の計上方法

- (1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

- (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給 (支払) 見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

- (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債 (1 年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 1,340,209 千円である。

Ⅲ. セグメント情報の開示

成田市下水道事業は、事業全体をもって単一セグメントとしている。

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	3,363千円
<u>1年超</u>	<u>2,590千円</u>
計	5,953千円

令和2年度 成田市下水道事業予定損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

				(単位 千円)
1	営業収益			
(1)	下水道使用料	1,194,451		
(2)	負担金	129,698		
(3)	その他営業収益	320	1,324,469	
2	営業費用			
(1)	管渠費	49,555		
(2)	ポンプ場費	127,297		
(3)	総係費	183,218		
(4)	流域下水道事業維持 管理費	649,883		
(5)	減価償却費	2,252,621		
(6)	資産減耗費	12,349	3,274,923	
	営業損失			1,950,454
3	営業外収益			
(1)	他会計負担金	142,211		
(2)	長期前受金戻入	1,928,489		
(3)	雑収益	959	2,071,659	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債 取扱諸費	83,904		
(2)	雑支出	984	84,888	1,986,771
	経常利益			36,317
	当年度純利益			36,317
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			118,640
	当年度未処分利益剰余金			154,957



令和2年度 成田市下水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,725,364	
ロ 建物	341,244		
減価償却累計額	<u>△31,037</u>	310,207	
構築物	58,475,333		
減価償却累計額	<u>△4,067,007</u>	54,408,326	
二 機械及び装置	1,191,640		
減価償却累計額	<u>△166,082</u>	1,025,558	
ホ 工具、器具及び備品		1,443	
ヘ 建設仮勘定		<u>348,530</u>	
有形固定資産合計		57,819,428	
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		<u>1,840,981</u>	
無形固定資産合計		1,840,981	
(3) 投資その他の資産			
イ その他投資		<u>7,000</u>	
投資その他の資産合計		7,000	
固定資産合計			<u>59,667,409</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			352,868
(2) 未収金		165,241	
貸倒引当金		<u>△4,040</u>	
流動資産合計			<u>161,201</u>
資産合計			<u>514,069</u>
			<u>60,181,478</u>

負債の部

(単位 千円)

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,677,593		
	ロ その他の企業債	53,498		
	企業債合計		4,731,091	
	固定負債合計			4,731,091
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	395,186		
	ロ その他の企業債	6,002		
	企業債合計		401,188	
	(2) 未払金		213,603	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	7,863		
	引当金合計		7,863	
	(4) その他流動負債		410	
	流動負債合計			623,064
5	繰延収益			
	長期前受金		52,409,354	
	収益化累計額		△3,835,905	
	繰延収益合計			48,573,449
	負債合計			<u>53,927,604</u>
6	資本金			
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国庫補助金	191,889		
	ロ 県補助金	3,970		
	ハ 受益者負担金	53,258		
	ニ 受贈財産評価額	168,770		
	ホ その他資本剰余金	1,123,424		
	資本剰余金合計		1,541,311	
	(2) 利益剰余金			
	イ 当年度未処分利益剰余金	154,957		
	利益剰余金合計		154,957	
	剰余金合計			1,696,268
	資本合計			6,253,874
	負債・資本合計			<u>60,181,478</u>

資本の部

1. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	8 ～ 50 年
構築物	10 ～ 50 年
機械及び装置	6 ～ 30 年
車両運搬具	4 ～ 5 年
工具、器具及び備品	5 ～ 8 年

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権	45 年
-------	------

(3) リース資産

・所有権移転フアインダンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外フアインダンス・リース取引に係るリース資産
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給 (支払) 見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債 (1 年内に償還予定のものも含む。)

のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 1,215,120 千円である。

Ⅲ. セグメント情報の開示

成田市下水道事業は、事業全体をもって単一セグメントとしている。

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	3,527千円
<u>1年超</u>	<u>5,953千円</u>
計	9,480千円



令和3年度成田市下水道事業会計予算

実施計画内訳書

書 籍 内 容 情 報

長野県下水道事業費不市田建設局 昭和3年

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 下水道事業収益		3,570,524	3,674,434	△ 103,910			
1 営業収益		1,463,932	1,602,497	△ 138,565			
	1 下水道使用料	1,316,232	1,389,521	△ 73,289	1 下水道使用料	1,316,232	
	2 負担金	147,300	212,656	△ 65,356	1 一般会計負担金	147,136	雨水処理等負担金
					2 その他負担金	164	管理費負担金
3 その他営業収益	400	320	80	1 手数料	400	指定工事店申請に関する手数料	
2 営業外収益		2,106,592	2,071,937	34,655			
	1 他会計負担金	181,017	132,734	48,283	1 一般会計負担金	181,017	汚水処理等負担金
	2 長期前受金戻入	1,914,689	1,938,321	△ 23,632	1 長期前受金戻入	1,914,689	
	3 消費税及び地方 消費税還付金	10,000	0	10,000	1 消費税及び地方 消費税還付金	10,000	
	4 雑収益	886	882	4	1 下水道用地占用 料	798	
2 その他雑収益					88	コピー代他	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 下水道事業費用		3,520,639	3,601,067	△ 80,428			
1 営業費用		3,438,002	3,466,787	△ 28,785			
	1 管渠費	61,823	51,376	10,447	1 給料	6,037	一般職員2名分
					2 手当	4,304	
					3 法定福利費	3,830	
					4 賞与引当金繰入 額	1,000	期末・勤勉手当分 845 法定福利費分 155
					9 備用品費	1,105	管渠関係備用品
					16 委託料	37,581	管渠清掃委託料他
					18 賃借料	742	土地借上料
					19 修繕費	7,000	管渠関係修繕
					28 保険料	224	下水道賠償責任保険料
	2 ポンプ場費	147,740	146,922	818	1 給料	3,061	一般職員1名分
					2 手当	2,418	
					3 法定福利費	2,022	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					4 賞与引当金繰入 額	506	期末・勤勉手当分 427 法定福利費分 79
					9 備用品費	44	ポンプ場関係備用品
					11 燃料費	200	自家用発電機燃料
					12 光熱水費	27,246	電気・水道料金
					14 通信運搬費	2,066	電話料他
					16 委託料	99,049	ポンプ場運転管理委託料他
					19 修繕費	10,000	ポンプ場関係修繕
					27 負担金	1,085	富里市管理施設維持管理費負担金
					28 保険料	43	建物総合災害保険料
	3 総係費	198,817	189,276	9,541	1 給料	23,535	一般職員6名分
					2 手当	16,387	
					3 法定福利費	15,306	
					4 賞与引当金繰入 額	4,201	期末・勤勉手当分 3,531 法定福利費分 670

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					7 旅費	187	
					8 報償費	229	受益者負担金一括納付報奨金
					9 備用品費	273	図書、事務用品他
					10 被服費	11	
					11 燃料費	198	公用車燃料他
					13 印刷製本費	300	予算書及び決算書印刷他
					14 通信運搬費	23	郵送料他
					16 委託料	101, 102	下水道使用料等徴収事務委託他
					17 手数料	2, 455	下水道使用料等取扱手数料他
					18 賃借料	6, 367	ネットワークシステム使用料他
					19 修繕費	10	公用車点検・整備
					27 負担金	24, 199	県営水道給水区域下水道使用料徴収 事務負担金他
					28 保険料	34	自動車保険料他

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					30 貸倒引当金繰入 額	4,000	
	4 流域下水道事業 維持管理費	762,403	777,082	△ 14,679	1 流域下水道事業 維持管理費負担金	762,403	印旛沼流域下水道事業維持管理費 負担金
	5 減価償却費	2,264,504	2,299,839	△ 35,335	1 有形固定資産減 価償却費	2,154,271	建物 17,640 構築物 2,053,236 機械及び装置 83,135 工具、器具及び備品 260
					2 無形固定資産減 価償却費	110,233	施設利用権 110,233
	6 資産減耗費	2,715	2,292	423	1 固定資産除却費	2,715	構築物他
2 営業外費用		78,637	130,280	△ 51,643			
	1 支払利息及び企 業債取扱諸費	78,137	86,477	△ 8,340	1 企業債利息	77,528	
					2 借入金利息	609	
	2 雑支出	500	500	0	1 還付金	500	下水道使用料等過誤納還付金

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
	消費税及び地方 消費税	0	43,303	△ 43,303	消費税及び地方 消費税	0	
3 予備費		4,000	4,000	0			
	1 予備費	4,000	4,000	0	1 予備費	4,000	

2. 資本の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本の収入		1,221,179	963,122	258,057			
1 企業債		855,400	707,200	148,200			
	1 企業債	855,400	707,200	148,200	1 企業債	855,400	
2 出資金		100,118	97,254	2,864			
	1 出資金	100,118	97,254	2,864	1 一般会計出資金	100,118	
3 補助金		264,388	132,610	131,778			
	1 国庫補助金	264,388	132,610	131,778	1 社会資本整備総 合交付金	264,388	改築更新下水道事業他
4 工事負担金		1,273	26,058	△ 24,785			
	1 受益者負担金	1,273	2,808	△ 1,535	1 受益者負担金	1,273	
	工事負担金	0	23,250	△ 23,250	工事負担金	0	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本的支出		1,628,430	1,405,299	223,131			
1 建設改良費		1,226,242	984,098	242,144			
	1 管渠費	958,018	678,641	279,377	16 委託料	105,018	管路施設実施設計委託他
					24 補償費	1,624	工事に伴う家屋補償他
					27 負担金	2,000	ガス管等移設工事負担金
					32 工事請負費	849,376	管路施設改築工事他
	2 ポンプ場費	207,632	256,297	△ 48,665	16 委託料	167,262	ポンプ場施設改築工事委託他
					32 工事請負費	40,370	中継ポンプ場整流器更新工事他
	3 流域下水道事業 建設費負担金	31,892	20,419	11,473	1 流域下水道事業 建設費負担金	31,892	印旛沼流域下水道事業建設費負担金
	4 事務費	28,700	27,211	1,489	1 給料	11,207	一般職員3名分
					2 手当	8,162	
					3 法定福利費	7,329	
					4 賞与引当金繰入 額	2,002	期末・勤勉手当分 1,687 法定福利費分 315

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
	固定資産購入費	0	1,530	△ 1,530	有形固定資産購 入費	0	
2 企業債償還金		401,188	420,201	△ 19,013			
	1 企業債償還金	401,188	420,201	△ 19,013	1 企業債償還金	401,188	企業債償還元金
3 予備費		1,000	1,000	0			
	1 予備費	1,000	1,000	0	1 予備費	1,000	

成田市下水道事業会計予算書

発行 成 田 市

編集 下 水 道 課

〒286-8585

成田市花崎町760番地 TEL22-1111

発行日 2021・2

登録番号 成下20-033